



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年8月12日

上場会社名 株式会社ASNOVA 上場取引所 名
 コード番号 9223 URL http://www.asnova.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 桂司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 加藤 大介 TEL 052-589-1848
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	673	—	△21	—	△15	—	△12	—
2022年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△8.11	—
2022年3月期第1四半期	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2023年3月期第1四半期	6,392		2,653		41.5
2022年3月期	5,658		2,400		42.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 2,653百万円 2022年3月期 2,400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	1,395	5.9	△21	—	△16	—	△14	—	△9.23
通期	3,000	12.0	153	△8.1	168	△41.3	111	△45.5	72.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	1,539,900株	2022年3月期	1,362,900株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	—株	2022年3月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	1,502,943株	2022年3月期1Q	1,362,900株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた社会経済活動の自粛が徐々に緩和される中で、緩やかな景気の持ち直しはみられました。一方で、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻の長期化や急激な円安の進行などを背景としたエネルギー価格や原材料価格の高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。また、当社の業績に影響を与える国内建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移し、民間投資については持ち直しの動きが見られました。

このような状況のもと、当社におきましては、仮設機材のレンタルから販売に至るまでワンストップで行えるサービスの強みを活かし、引き続き顧客満足度の向上に取り組んでまいりました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け中断や着工の延期がされていた工事に緩やかな回復基調がみられ、当第1四半期累計期間における売上高は673百万円、営業損失21百万円、経常損失15百万円、四半期純損失12百万円となりました。

なお、当社はレンタル関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、6,392百万円となり、前事業年度末と比べ734百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金の増加125百万円、貸貸資産への積極的な投資による有形固定資産の増加449百万円等によるものであります。

負債合計は、3,738百万円となり、前事業年度末と比べ481百万円増加いたしました。この主な要因は、未払法人税等の減少133百万円、買掛金の増加202百万円、貸貸資産の取得等に備えた1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金の増加388百万円等によるものであります。

純資産合計は、2,653百万円となり、前事業年度末と比べ253百万円増加いたしました。この主な要因は、ブックビルディング方式による新株発行により資本金及び資本準備金がそれぞれ132百万円増加したこと、四半期純損失12百万円を計上したことによる利益剰余金の減少12百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	750,350	876,167
受取手形及び売掛金	393,746	429,081
商品	15,742	58,608
未成工事支出金	3,292	4,415
貯蔵品	1,671	3,191
その他	108,466	127,401
流動資産合計	1,273,269	1,498,865
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産(純額)	2,190,142	2,579,090
土地	1,624,420	1,670,966
その他(純額)	418,749	432,572
有形固定資産合計	4,233,312	4,682,630
無形固定資産	35,043	32,250
投資その他の資産		
その他	156,092	218,393
貸倒引当金	△39,494	△39,355
投資その他の資産合計	116,598	179,038
固定資産合計	4,384,953	4,893,918
資産合計	5,658,223	6,392,784
負債の部		
流動負債		
買掛金	61,926	264,545
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	806,986	893,476
未払金	71,031	79,069
未払法人税等	137,231	3,343
賞与引当金	32,728	51,085
その他	47,406	35,243
流動負債合計	1,757,310	1,926,763
固定負債		
長期借入金	1,464,097	1,766,308
資産除去債務	17,271	17,313
その他	19,000	28,609
固定負債合計	1,500,368	1,812,231
負債合計	3,257,678	3,738,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	88,017	220,732
資本剰余金	306,668	439,383
利益剰余金	2,005,858	1,993,674
株主資本合計	2,400,544	2,653,789
純資産合計	2,400,544	2,653,789
負債純資産合計	5,658,223	6,392,784

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	673,787
売上原価	525,155
売上総利益	148,631
販売費及び一般管理費	169,825
営業損失(△)	△21,193
営業外収益	
足場資材売却益	11,206
その他	2,742
営業外収益合計	13,949
営業外費用	
支払利息	2,554
株式交付費	5,603
その他	176
営業外費用合計	8,334
経常損失(△)	△15,578
税引前四半期純損失(△)	△15,578
法人税、住民税及び事業税	1,308
法人税等調整額	△4,703
法人税等合計	△3,394
四半期純損失(△)	△12,183

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年4月21日に名古屋証券取引所ネクスト市場に上場いたしました。上場にあたり、2022年4月20日を払込期日とする公募増資（ブックビルディング方式による募集）による新株式177,000株の発行により、当第1四半期累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ132,714千円増加しております。この結果、当第1四半期会計期間末において資本金が220,732千円、資本準備金が210,732千円となっております。

【セグメント情報】

当社は、レンタル関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。